

まつかぜ学級

鷹巣中学校まつかぜ学級は、生徒の実態に合わせた教科学習の他に生活単元学習や他校との交流学习などを通して、様々な体験学習を行っています。特に他校との交流学习は、今までに何回も行われているので、生徒同士も顔見知りになっていて、楽しみにしている行事の一つです。今年度になってから、行われた交流学习を紹介します。

【連合体育大会】

5月31日（木）に福井・吉田ブロック特別支援学級の連合体育大会が県営体育館で行われました。赤組と白組に分かれて、競技をしました。鷹巣中学校は、白組になりました。参加した競技種目は、応援合戦、マラソン、大玉送り、綱引き、綱取りなどです。マラソンは、お天気も良く暑い日でしたが、途中歩くことはなく、最後まで走りました。閉会式が終わってからは、川西中学校のお友達と一緒に観覧席のゴミ拾いをしました。



【校外学習】

7月10日（火）に、川西中学校と鶉小学校と合同で校外学習に出かけました。今回は、進路学習の一環として福井大学教育地域科学部附属特別支援学校に行きました。高等部で仕事班の体験をさせてもらいました。焼き物班、畑班、紙と刷り班に分かれて体験をしました。その後、昼食をココスで食べました。生徒の感想の一部を紹介します。

〈感想〉

校外学習で久しぶりに友だちに会えてうれしかったです。ココスで一番好きなカレーを食べました。とてもからかったけれど、おいしかったです。

7月10日に附属特別支援学校に行きました。粘土で茶碗を作りました。難しかったけれど、楽しかったです。家で飼っている犬の茶碗を作りました。茶碗の色は、青色にしたいです。

はさみとボウルを持って、ピーマンを切りました。ちょっと難しかったです。ピーマンを家に持って帰りました。すいかも食べました。おいしかったです。バスに乗って帰りました。上野口で川西中と鶉小のお友達が降りました。さようならと手を振りました。